

資料2-1

長久手市文化の家自主事業報告書
令和2年度(11月29日以降)分

長久手市文化の家自主事業報告書

| | | | |
|---|--|--------|-------|
| 公 演 名 | 「処方箋ダンス」 | | |
| 日 時 / 場 所 | 令和2年11月29日(日) ①午後2時、②3時、③4時、④5時、⑤6時開演 風のホール | | |
| 事 業 の 種 類 | 鑑賞・体験事業 | | |
| 内 容 | 出演: 豊永洵子(コンテンポラリーダンス/舞踊系創造スタッフ) 細川杏子(フルート/音楽系創造スタッフ) 了徳寺佳祐(作曲・ピアノ/音楽系創造スタッフ) 弓立翔哉(打楽器/音楽系創造スタッフ) | | |
| 席 設 定 | 各回1組(5名まで) | | |
| 入 場 者 数 | ①1人 ②5人 ③2人 ④5人 ⑤2人 | | |
| 入 場 率 | 100.0% | | |
| チケット発売日 | 一般 11月14日(土) フレンズ会員 11月7日(土) | | |
| チケット価格 | 1,000円(2人目以降500円 ※中学生以下同伴無料) | | |
| 収入見込額(A) | | 5,000 | 円 |
| 支 出(B) | 【諸経費】 | チラシ印刷代 | 9,174 |
| | 計 | | 9,174 |
| 設定回収率(C) | 支出(B)に対する収入見込額(A)の割合 | 54.5 | % |
| 収 入(D) | 入場料収入 | 9,000 | 円 |
| | 計 | 9,000 | 円 |
| 実 質 回 収 率 | 支出(B)に対する収入(D)の割合 | 98.1 | % |
| 来場者調査 (アンケート回収率85%) 1. 満足度 <u>とても良かった</u> 91% 無回答 9% 2. 情報 <u>DM</u> 46% <u>口コミ</u> 18% その他 27% 無回答 9% | | | |
| 鑑賞者評価 とても贅沢な夢のような時間をありがとう。(市内、70代男性) 初めての経験でとても良い時間を過ごせた。(市外、60代女性) 久しぶりに生演奏を聴き、楽しい気持ちにさせてもらった。(市外、30代男性) | | | |
| 担当者コメント コロナ禍でも安心して観ることができる公演として、ダンサーと音楽家が《あなたのその日その時の気持ち》に寄り添ったパフォーマンスを即興で創り上げるプレミアムな企画を実施した。参加できるのは1組だけ。出演は音楽家創造スタッフと舞踊系創造スタッフで、風のホールを独り占めして目の前で作品が創られていく様子をお楽しみいただいた。ご来場いただいたお客様には、まず初めに「心のカルテ」を書いていただき、それを元にアーティストがヒアリングしクリエイションの様子も観てもらい、最後はアーティストとフィードバックの時間を設けた。処方箋ダンスというタイトルのとおり、ダンサーの動き1つ1つがどうしようもなく辛い今の気持ちに重なって涙する方がいたり、小さな子どもと一緒に踊り出したりと、一方的にパフォーマンスを観る公演とは違って、アートを通じて双方向のコミュニケーションが生まれる公演となった。反省点としては、10分のクリエイションで完成させるため、お客様に寄り添うことが多少疎かになり、仕上げるのが目的になった部分があったため、次回実施するときはそのあたりのやり方を検討したい。 | | | |
| 備考 | | | |

長久手市文化の家自主事業報告書

| | | | |
|--|---|--------|-------------|
| 公 演 名 | 生誕 250 周年記念全 3 回シリーズベートーヴェンの核へようこそ！ Vol.2「究極のピアノ・ソナタ第 30 番、第 31 番、第 32 番」 | | |
| 日 時 / 場 所 | 令和 2 年 12 月 16 日(水) 午後 7 時開演 森のホール | | |
| 事 業 の 種 類 | 鑑賞事業 | | |
| 内 容 | 出演:丸尾祐嗣(ピアノ) 曲目:ピアノ・ソナタ第 30 番(ベートーヴェン) ピアノ・ソナタ第 31 番(ベートーヴェン) ピアノ・ソナタ第 32 番(ベートーヴェン) アンコール:カンタータ 147 番「主よ人の望みの喜びよ」(J.S.バッハ) | | |
| 席 設 定 | 120 席 | | |
| 入 場 者 数 | 131 人(完売) | | |
| 入 場 率 | 109.2% | | |
| チケット発売日 | 一般 10 月 10 日(土) | フレンズ会員 | 10 月 3 日(土) |
| チケッの 種類及び価格 | [前売・当日] 1,000 円 | | |
| 収入見込額(A) | | | 120,000 円 |
| 支 出(B) | 【委託料】 | | 80,000 円 |
| | 【諸経費】 | ピアノ調律代 | 22,000 円 |
| | | チラシ印刷代 | 8,360 円 |
| | 計 | | 110,360 円 |
| 設定回収率(C) | 支出(B)に対する収入見込額(A)の割合 | | 108.7 % |
| 収 入(D) | 入場料収入 | | 131,000 円 |
| | 計 | | 131,000 円 |
| 実 質 回 収 率 | 支出(B)に対する収入(D)の割合 | | 117.8 % |
| 来場者調査 (アンケート回収率 74%) | | | |
| 1. 評価 <u>大変良い</u> 63% <u>良い</u> 24% <u>普通</u> 1% <u>悪い</u> 1% <u>無回答</u> 11% | | | |
| 2. 住まい <u>長久手</u> 43% <u>名古屋市</u> 21% <u>愛知県内</u> 31% <u>愛知県外</u> 3% <u>無回答</u> 2% | | | |
| 3. 情報 <u>DM</u> 32% <u>チラシ</u> 11% <u>新聞</u> 9% <u>文化の家 HP・SNS</u> 16% <u>その他</u> 9% | | | |
| 鑑賞者評価 | | | |
| 自分にとって無名のピアニストで、こんなに素晴らしい演奏が聴けるとは思っていなかった。(市外、50 代男性) | | | |
| ソナタ 30、31、32 番はなかなか生で聴く機会がないので、とても感動した。(市外、70 代女性) | | | |
| 鍵盤の方に客席をもっと広げたらよとおもった。その方が目でも楽しめる。(市内、50 代女性) | | | |
| 担当者コメント | | | |
| 生誕 250 周年を迎えた作曲家ベートーヴェンの誕生日に合わせてコンサートを開催した。当日は、生憎、雪模様の天気になり、キャンセルも多々あったが、それでも予定以上のお客様に足を運んでいただいた。、全 3 回シリーズの第 2 弾ということで、前回見に来て今回も！という意見も多くあり、シリーズの人気を確信する結果となった。 | | | |
| 備考 | | | |

長久手市文化の家自主事業報告書

| | | |
|-------------|--|--|
| 公演名 | 令和2年度愛知県立芸術大学オペラ2020 歌劇 コジ・ファン・トゥッテ | |
| 日時 / 場所 | 令和2年12月5日(土) 午後2時、6日(日) 午後2時開演 森のホール | |
| 事業の種類 | 鑑賞・体験事業(提携) | |
| 出演者 | キャスト: 【12/5(土)】 フィオルディリージ/加藤美穂・清水万里子、 ドラベツラ/服部加奈・石原まりあ(賛助)、フェランド/谷中弦・本郷卓大、 グリエルモ/鈴木一世、デスピーナ/市野梨沙、ドン・アルフォンソ/森寿美(教員) 【12/6(日)】 フィオルディリージ/小島万里奈・岩住久未、 ドラベツラ/成田朋加、フェランド/長谷川智之、 グリエルモ/田中潤、デスピーナ/溝口万莉・瀧美瞳、ドン・アルフォンソ/森寿美(教員) 指揮・チェンバロ:佐藤正浩 演出:飯塚励生 ピアノ:山本敦子 合唱:愛知県立芸術大学合唱団(録音での出演) 演奏:器楽アンサンブル(教員、学部、大学院学生有志 録音での出演) | |
| 内容 | オペラ | |
| 席設定 | 200席 | |
| 入場者数 | 12/5の回:206人 12/6の回:199人 | |
| 入場率 | 12/5の回:103.0% 12/6の回:99.5% | |
| チケット発売日 | 一般 9月14日(土) フレンズ会員 9月7日(土) | |
| チケットの種類及び価格 | 無料(電話・ネットでの事前予約) | |
| 収入見込額(A) | 提携事業のため0円 | |
| 支出(B) | 提携事業のため0円 | |
| 設定回収率(C) | 支出(B)に対する収入見込額(A)の割合 — % | |
| 収入(D) | 入場料収入計 提携事業のため0円 | |
| 実質回収率 | 支出(B)に対する収入(D)の割合 — % | |
| 鑑賞者評価 | コロナを吹きとばす熱演ありがとう。音響や舞台も制約を感じさせないほど素晴らしかった。(豊田市、60歳男性) コロナ渦ならではの演出がコミカルで、思わず笑いがこぼれた。(三重県、40歳女性) 観劇はほとんど出来ず1年が過ぎようとしたなか、最後に素敵なオペラを観ることができた。(稲沢市、50歳女性) | |
| 担当者コメント | コロナウイルス感染症対策のため、大学内での練習もソーシャルディスタンスを徹底し、当日の演出も歌い手同士が密にならない工夫が随所に見られた。またバトンの上げ下げや照明で場面転換を見せるなど、森のホールの舞台機構を存分に使い、魅せる演出で大いに観客を楽しませた。歌唱は原語(イタリア語)日本語字幕付き、レチタティーヴォは日本語での演奏で分かりやすいものであった。今年には劇場に足を運ばれるのがためらわれる中、観客は学生たちの熱演と生の演奏の素晴らしさに触れることが出来、満足度は非常に高かったと思われる。 | |
| 備考 | | |

長久手市文化の家自主事業報告書

| | | | |
|---|---|-----------|-----------|
| 公演名 | 創造スタッフ冬のコンサート 「Sweet Suite(スイート スイート)」 | | |
| 日時 / 場所 | 令和2年12月12日(土) ①午前11時開演、②午後2時開演 森のホール | | |
| 事業の種類 | 自主創造活動事業 | | |
| 出演者 | 出演: 創造スタッフ 細川杏子(フルート)、了徳寺佳祐(作曲)、弓立翔哉(打楽器)、橋寛憲(美術)、小林大地(美術)、豊永洵子(ダンス)、大脇ぱんだ(演劇) | | |
| 席設定 | 各回230席 | | |
| 入場者数 | ① 213人 ②157人 | | |
| 入場率 | ① 92.6% ②68.3% | | |
| チケット発売日 | 11月10日(水)から発売及び整理券配布開始 | | |
| チケット価格 | 500円(18歳以下は無料、要整理券) | | |
| 収入見込額(A) | | | 100,000 円 |
| 支出(B) | 【諸経費】 | ピアノ調律代 | 22,000 円 |
| | | 舞台美術・衣装製作 | 67,587 円 |
| | | チラシ印刷代 | 26,411 円 |
| | | 計 | 115,998 円 |
| 設定回収率(C) | 支出(B)に対する収入見込額(A)の割合 | | 86.2 % |
| 収入(D) | 入場料収入 | | 90,000 円 |
| | 計 | | 90,000 円 |
| 実質回収率 | 支出(B)に対する収入(D)の割合 | | 77.6 % |
| <p>来場者調査 (アンケート回収率32%)</p> <p>1. 評価 <u>大変良い</u>44% 良い41% 普通8% あまり良くない2% 無回答6%</p> <p>2. 住まい <u>長久手</u>67% 名古屋市12% 県内21% 県外0% 無回答1%</p> <p>3. 情報 DM 9% 文化の家HP・SNS 18% <u>チラシ</u>32% 出演者HP・SNS 8% 情報誌4% 口コミ10% その他17% 無回答2%</p> | | | |
| <p>鑑賞者評価</p> <p>今年は文化的な催しに触れることができなかつたため、このような企画を作ってもらえ感謝。(市内、30代女性)</p> <p>1歳1ヶ月で初めての舞台観劇だったが、最後まで興味を持って観ていた。(市外、20代男性)</p> <p>座席が密な印象があったので、もう少しコロナ対応してもらえると良かった。(市内、30代女性)</p> | | | |
| <p>担当者コメント</p> <p>親子層に毎年大人気の創造スタッフによるクリスマスコンサート。前回の「あばれ雪だるま」がとても好評で、リピートして来てくれるお客様が多かった。脚本から演出、舞台美術など全て創造スタッフの手作りで、生演奏あり、ダンスあり、演劇ありの複合的なステージをお届けした。例年会場を平土間にして参加型コーナーを取り入れていたが、今年はコロナの影響で、ステッキを一緒に振ってお姫様に魔法をかけるという接触しない形での参加型を取り入れた。会場の形式も平土間ではなくA列から客席として使用。0歳から参加できるため、初めての芸術鑑賞デビューの場になった子どもも多く、気軽に舞台芸術に触れられる機会となった。コロナの影響で集客が心配されたが、コロナ禍で文化芸術に触れる機会が減って、求めている方が多く来場者は昨年より多かった。コロナ対策としてご家族以外は1席空きの配置をしたが、密な印象を持たれたお客様が多く、2席空きや1列空きなどにしてほしかったという声があった。今後の子ども向けイベントに関しては、通常より厳重な対策をしていきたい。</p> | | | |
| 備考 | | | |

長久手市文化の家自主事業報告書

| | | | |
|---|---|-------------|-----------------|
| 公演名 | 平日マチネ事業 午後の佇み「サクソ&ピアノ クラシックとジャズの交差点 3」 | | |
| 日時 / 場所 | 令和3年1月14日(木) 午後2時開演 森のホール | | |
| 事業の種類 | 鑑賞・体験事業 | | |
| 内容 | 出演:石川貴憲、坂井 彰太郎(Sax.)、丸尾祐嗣、平光 広太郎(Pf.) 曲目: 春の海(宮城道雄) ナルディーズ(マイルス・デイヴィス) ヴァイオリン・ソナタ第1楽章(フランク) クロリス(アーン) 酒とバラの日々(ヘンリー・マンシーニ) 亡き王女の為のパヴァーヌ(ラヴェル) アンコール: 蘇州夜曲(服部良一) | | |
| 席設定 | 200席 | | |
| 入場者数 | 118人 | | |
| 入場率 | 59.0% | | |
| チケット発売日 | 一般 | 11月14日(土) | フレンズ会員 11月7日(土) |
| チケットの種類及び価格 | [前売・当日] 1,000円 全席指定 | | |
| 収入見込額(A) | | | 200,000 円 |
| 支出(B) | 【委託料】 | | 120,000 円 |
| | 【諸経費】 | ピアノ調律代(2台分) | 45,100 円 |
| | | チラシ印刷代 | 11,770 円 |
| | 計 | | 176,870 円 |
| 設定回収率(C) | 支出(B)に対する収入見込額(A)の割合 | | 113.1 % |
| 収入(D) | 入場料収入 | | 118,000 円 |
| | 計 | | 118,000 円 |
| 実質回収率 | 支出(B)に対する収入(D)の割合 | | 66.7 % |
| 来場者調査 (アンケート回収率 58%) | | | |
| 1. 評価 大変良い 45% 良い 30% 普通 8% 悪い 1% 無回答 12% | | | |
| 2. 住まい 長久手 41% 名古屋市 20% 愛知県内 36% 県外 2% 無回答 1% | | | |
| 3. 情報 DM 32% 文化の家 HP・SNS 11% チラシ 20% 新聞 14% 出演者 6% 口コミ 4% その他 7% | | | |
| 鑑賞者評価 | | | |
| クラシックとジャズが全く異なるジャンルであることを知ることができた。(市外、30代男性) | | | |
| 互いに宿題を出し合うコーナーが新鮮だった。もう少し通常演奏の曲目が多いとうれしい。(市外、30代女性) | | | |
| 4人のセッションが、それぞれ特徴がでていて、聴きごたえがあった。(市内、50代女性) | | | |
| 担当者コメント | | | |
| 前回大好評を博し、第3弾となる今回は、コロナ渦で緊急事態宣言が出されたにもかかわらず、常連のお客様、新規のお客様ともに、多くの方に足を運んでいただけるコンサートとなった。今回の「宿題」は、出された課題曲を演奏し、お互いを公開レッスンするというもので、よりジャンルによって弾き方、特徴がわかりやすく説明された。クラシックとジャズの対比ということで、コラボではなく、あくまで違いを聴き比べる企画で始めたが、その意図がお客様にも伝わった演奏会となった。 | | | |
| 備考 | | | |

長久手市文化の家自主事業報告書

| | | | |
|---|---|-----------|-------------|
| 公演名 | 2020 ジョイントフェスティバル 「不思議の国のアリスとぼく」 | | |
| 日時 / 場所 | 令和3年1月14日(木) 午後6時開演 風のホール | | |
| 事業の種類 | 鑑賞・体験事業 | | |
| 内容 | 出演: 橋本咲季、太田侑伽 | | |
| 席設定 | 151席 | | |
| 入場者数 | 57人 | | |
| 入場率 | 37.8% | | |
| チケット発売日 | 一般 11月7日(土) フレンズ会員 11月4日(土) | | |
| チケット価格 | [前日・当日] フレンズ会員・一般 2,000円、高校生以下 1,000円 全席指定 | | |
| 収入見込額(A) | | | 1,025,000 円 |
| 支出(B) | 【委託料】 | 出演委託費 | 1,388,886 円 |
| | 【諸経費】 | チラシ印刷代 | 27,025 円 |
| | | チケットぴあ手数料 | 3,842 円 |
| | | チケット印刷代 | 55 円 |
| | 計 | | 1,419,808 円 |
| 設定回収率(C) | 支出(B)に対する収入見込額(A)の割合 | | 72.2 % |
| 収入(D) | 入場料収入 | | 84,000 円 |
| | 助成金(予定) | | 800,000 円 |
| | 計 | | 884,000 円 |
| 実質回収率 | 支出(B)に対する収入(D)の割合 | | 62.3 % |
| 来場者調査 (アンケート回収率 75%) | | | |
| 1. 満足度 とても良かった37% <u>良かった42%</u> 普通12% あまり良くなかった2% 良くなかった0% | | | |
| 2. 情報 <u>DM 35%</u> 文化の家HP・SNS 9% チラシ23% 出演者HP・SNS 5% その他21% | | | |
| 鑑賞者評価 | | | |
| ありすとくぼくが大きくなったり小さくなったりしておもしろかった。(市内、9歳以下男性) | | | |
| プロジェクトマッピングを使うと聞いていたが、想像以上。世界観を相乗効果で盛り上げていた。(市外、40代男性) | | | |
| スクリーンを使う発想がおもしろく、2人だけの劇なのに流れがきれいで、観ていて楽しかった。(市外、10代女性) | | | |
| モニター評価 | | | |
| 事前に行われたリーディングWSが面白かったので、当日の劇が楽しみになった。出演者二人でどうやって演じ分けるのか興味が湧いていたが、箱でいろいろな役を表現したり、マッピングと組み合わせると人が大きくなったり小さくなったりと楽しい表現だった。(運営委員 女性) | | | |
| 担当者コメント | | | |
| ジョイントフェスティバル協議会は、東海三県を中心とした会館が参加する、子どもたちに演劇の素晴らしさを伝えようという目標を持った団体である。各館が協力して東海圏で活躍している劇作家等の新作を子どもたちに提供するののもその一つである。この公演には、豊川市、西尾市、岐阜県関市、長久手市の4館が参加した。今回は、ルイス・キャロル原作の「不思議の国のアリス」を、名古屋を拠点に活躍する劇団「オイスターズ」の平塚直隆が演劇とプロジェクトマッピングを融合して作・演出を手がけた。プロジェクトマッピングを演劇に採用するという新しい発想で未就学児から30代までの客層が多く訪れ、新しい客層の開拓にもつながった。感想から、幅広い層の観客を魅了することができたと考えられる。 | | | |
| 備考 | | | |
| (1)小中学生のための演劇ワークショップ(不思議の国のアリスとぼく編) 令和2年12月19日(土) 午後2時～ 和室1・2 定員:10人 参加者数:5人 | | | |
| (2)リーディングでアリスの世界を満喫 令和2年12月19日(土) 午後7時～ 講義室2 定員:15人 参加者数:7人 | | | |

長久手市文化の家自主事業報告書

| | | | |
|--|---|-----------|-------------|
| 公 演 名 | ロロいつ高シリーズ「グッド・モーニング」 | | |
| 日 時 / 場 所 | 令和2年1月23日(土) 午後2時、6時開演 風のホール | | |
| 事 業 の 種 類 | 鑑賞・体験事業 | | |
| 内 容 | 作・演出: 三浦直之(ロロ) 出演: 望月綾乃(ロロ)、大場みなみ | | |
| 席 設 定 | 各回 120 席 | | |
| 入 場 者 数 | 午後2時の回:69人 午後6時の回:73人 | | |
| 入 場 率 | 午後2時の回:57.5% 午後6時の回:60.8% | | |
| チケット発売日 | 一般 11月14日(土) フレンズ会員 11月7日(土) | | |
| チケッとの種類及び価格 | [前売・当日] フレンズ・一般 2,500円、高校生以下 1,000円 全席指定 ※未就学児入場不可 | | |
| 収入見込額(A) | 781,000 円 | | |
| 支 出 (B) | 【委託料】 | 出演委託費 | 1,900,000 円 |
| | 【諸経費】 | リニモ中吊り広告費 | 158,400 円 |
| | | リニモ中吊り印刷代 | 12,232 円 |
| | | チラシ印刷代 | 25,113 円 |
| | 計 | | 2,095,745 円 |
| 設定回収率(C) | 支出(B)に対する収入見込額(A)の割合 | | 37.3 % |
| 収 入 (D) | 入場料収入 | | 278,000 円 |
| | 瀬戸信用金庫地域振興協力基金助成 | | 256,000 円 |
| | 計 | | 534,000 円 |
| 実 質 回 収 率 | 支出(B)に対する収入(D)の割合 | | 25.5 % |
| 来場者調査 (アンケート回収率 81%) | | | |
| 1. 評価 大変良い 69% 良い 13% 普通 3% あまり良くない 0% 良くない 0% 無回答 16% | | | |
| 2. 住まい 長久手市内 24% 名古屋市 20% 愛知県内 44% 県外 11% 無回答 1% | | | |
| 3. 情報 DM 4% 文化の家HP・SNS 10% チラシ 17% 出演者HP・SNS 15% 情報誌 1% 新聞 4% ロコミ 13% その他 28% 無回答 8% | | | |
| 鑑賞者評価 | | | |
| 演技がとても良く、笑いと胸に残る何か熱い温かいものがとても心地よかった。(県内、40代男性) 今までの舞台と違い、起承転結に捕らわれないのがすごく新鮮で面白かった。(市内、10代女性) 関連企画の上映会との繋がりがあって、とても面白かった。圧倒された。(市内、10代女性) | | | |
| 担当者コメント | | | |
| 東京を中心に活動する劇団ロロの高校生に捧げるシリーズを上演。関連企画の上映会及び本公演ともに、これまでになく沢山の高校生が来てくれ新しい客層の開拓に繋がった。いつ高シリーズは舞台転換10分、上演時間60分など高校演劇のルールを遵守して制作されており、舞台転換もお客様に観ていただくスタイルで、高校演劇部にとっては貴重な観劇時間となった。文化の家にとってもコロナ禍での久しぶりの演劇公演であり、消毒、検温、1席空きの配置など感染症対策をしながらの開催となったが、辛いことが忘れられた、心が満たされた、などの声を多数いただき、文化芸術が果たす役割を改めて再認識できる公演となった。 | | | |
| 備考 | | | |
| 関連企画 ロロいつ高シリーズ「校舎、ナイトクルージング」上映会 12月19日(土)①14:00～、②18:00～ 光のホール 定員:各回40人 参加者数①:9人 ②:6人 参加費:無料 | | | |

長久手市文化の家自主事業報告書

| | | |
|----------|--|--------------------|
| 公演名 | 第二回長久手わくわく歌舞伎トーク 【新型コロナウイルスの影響により講演中止】 | |
| 日時 / 場所 | 令和2年1月31日(日) 午前10時30分 光のホール | |
| 事業の種類 | 鑑賞・体験事業 | |
| 内容 | 出演:おくだ健太郎 | |
| 席設定 | 40席 | |
| 入場者数 | — | |
| 入場率 | — | |
| チケット発売日 | フレンズ会員・一般 12月2日(水) | |
| チケット価格 | [前日・当日] フレンズ会員・一般 1,000円、大学生以下 500円 全席自由 | |
| 収入見込額(A) | | 35,000 円 |
| 支出(B) | 【諸経費】 チラシ印刷代 計 | 7,136 円 7,136 円 |
| 設定回収率(C) | 支出(B)に対する収入見込額(A)の割合 | — % |
| 収入(D) | 入場料収入 計 | 0 円 0 円 |
| 実質回収率 | 支出(B)に対する収入(D)の割合 | — % |
| 担当者コメント | 令和2年10月に行った第一回目が好評につき、実施を予定していたもの。新型コロナウイルス感染拡大防止策の一環として中止となった。現情勢が改善に向かい次第、再度実施する予定としている。 | |
| 備考 | | |

長久手市文化の家自主事業報告書

| | | | |
|---|---|---------|---|
| 公 演 名 | 0～3 歳児のためのはじめての音楽会 ロバの音楽座「ポロンポロン」 | | |
| 日 時 / 場 所 | 令和3年2月3日(水) 午前11時、午後1時30分開演 森のホール | | |
| 事 業 の 種 類 | 鑑賞・体験事業 | | |
| 内 容 | 出演: ロバの音楽座 | | |
| 席 設 定 | 各回30組(60人) | | |
| 入 場 者 数 | 午前11時の回:34組(74人) 午後1時30分の回:18組(40人) | | |
| 入 場 率 | 午前11時の回:113.3%(123.3%) 午後1時30分の回:60.0%(66.7%) | | |
| チケット発売日 | 一般 12月12日(土) フレンズ会員 12月5日(土) | | |
| チケット価格 | [前日・当日] 親子(保護者1人+子ども1人)2,000円 (ひざ上鑑賞席無料、席が必要な場合は有料) 全席自由 | | |
| 収入見込額(A) | | 165,000 | 円 |
| 支 出 (B) | 【委託料】 | 384,600 | 円 |
| | 【諸経費】 チラシ印刷代 | 8,839 | 円 |
| | 計 | 393,439 | 円 |
| 設定回収率(C) | 支出(B)に対する収入見込額(A)の割合 | 41.9 | % |
| 収 入 (D) | 入場料収入 | 116,500 | 円 |
| | 計 | 116,500 | 円 |
| 実 質 回 収 率 | 支出(B)に対する収入(D)の割合 | 29.6 | % |
| 来場者調査 (アンケート回収率 100%) | | | |
| 1. 満足度 とても良かった85% 良かった14% 普通2% | | | |
| 2. 情報 DM 10% 文化の家HP・SNS 6% チラシ27% <u>口コミ29%</u> その他27% | | | |
| 鑑賞者評価 | | | |
| とてもいい時間を過ごせた。子どもをひざに抱えて優しい音楽を楽しめた幸せな時間だった。(市内、30代女性) | | | |
| 3歳の子もたちは、ポロンポロンに参加できる最後の年齢となった。心に残る機会をありがとう。(市内、40代女性) | | | |
| 優しい音色で子どもとゆっくり楽しめた。ホールが素敵だった。(市内、30代男性) | | | |
| 担当者コメント | | | |
| コロナ禍でベビー向けの公演がなくなってしまった今年度。ベビー世代、子育て世代が多い当市に今年度一つでもベビー向けの作品を提供したい、その思いから、ロバの音楽座の癒やしの音色を届けることが決定しました。感想にもあるように、コロナ禍においても、「子どものためにいいものを聞かせたい」という方々がいるということが確認でき、これからも終わりの見えない情勢の中でもベビー向けの作品の提供に尽力していこうと思った。 | | | |
| 備考 | | | |

長久手市文化の家自主事業報告書

| | | | |
|---|---|--------|-----------|
| 公 演 名 | 創造博「了徳寺佳祐作曲作品展」 | | |
| 日 時 / 場 所 | 令和3年2月5日(金) 午後6時30分開演 風のホール | | |
| 事 業 の 種 類 | 自主創造活動事業 | | |
| 内 容 | 作曲・出演: 了徳寺佳祐(創造スタッフ) 出演: 大脇ぱんだ(演劇/創造スタッフ)、太田結梨(ピアノ)、 坂井利絵(サクソフォン)、井内貴仁(サクソフォン)、佐藤杏奈(サクソフォン) | | |
| 席 設 定 | 100席 | | |
| 入 場 者 数 | 55人 | | |
| 入 場 率 | 55.0% | | |
| チケット発売日 | 一般 12月12日(土) フレンズ会員 12月5日(土) | | |
| チケットの 種類及び価格 | [前売・当日] 1公演券:フレンズ1,800円(前売のみ)、一般2,000円、学生1,000円 2公演券(前売のみ):フレンズ・一般3,600円、学生1,800円 3公演券(前売のみ):フレンズ・一般4,800円、学生2,400円 全公演通し券(前売のみ):フレンズ4,000円、一般5,000円、学生2,500円 | | |
| 収入見込額(A) | | | 150,400 円 |
| 支 出 (B) | 【委託料】 | 出演委託費 | 100,000 円 |
| | 【諸経費】 | チラシ印刷費 | 14,355 円 |
| | | ピアノ調律代 | 22,000 円 |
| | | 計 | 136,355 円 |
| 設定回収率(C) | 支出(B)に対する収入見込額(A)の割合 | | 110.3 % |
| 収 入 (D) | 入場料収入 | | 80,900 円 |
| | 計 | | 80,900 円 |
| 実 質 回 収 率 | 支出(B)に対する収入(D)の割合 | | 59.3 % |
| 来場者調査 (アンケート回収率80%) 1. 評価 <u>大変良い</u> 66% 良い21% 無回答14% 2. 住まい 長久手市内32% <u>名古屋</u> 市34% 愛知県内27% 県外2% 無回答5% 3. 情報 文化の家HP・SNS2% チラシ2% 出演者HP・SNS89% その他7% | | | |
| 鑑賞者評価 今までクラシックばかり聴いていましたが、新しい音楽にすっかり聴き入ってしまった。(市外、60代女性) 了徳寺さんの魂を感じた。作曲者と演奏者の気持ちが1つになっていた。(市外、20代男性) 押す音や叩く音、演劇の台詞などを音楽として表現していて面白かった。(市外、30代男性) | | | |
| 担当者コメント 創造スタッフがそれぞれの専門性を存分に発揮し、集大成として発表する場として3年に1度開催している創造博。作曲の了徳寺佳祐は、自身の作曲作品を4曲発表した。抵抗No1という作品では、演劇系創造スタッフの大脇ぱんだをキャスティングし台詞とピアノ演奏で構成。サクストリオとピアノサクステデュオでも攻めたプログラムで構成し、アンケートからは「新しい表現の形で面白かった」「当たり前が揺さぶられた」といった声をいただいた。コロナ禍ということもあるが集客が少なかったため、動画での宣伝などを活用してチラシでは伝わらない魅力を伝えられるとよかった。 | | | |
| 備考 | | | |

長久手市文化の家自主事業報告書

| | | | |
|--|---|-----------|-----------------|
| 公 演 名 | 創造博「細川杏子フルートリサイタル」 | | |
| 日 時 / 場 所 | 令和3年2月6日(土) 午後3時開演 風のホール | | |
| 事 業 の 種 類 | 自主創造活動事業 | | |
| 内 容 | 出演: 細川杏子(フルート/創造スタッフ)、加藤麻里(ピアノ) | | |
| 席 設 定 | 100席 | | |
| 入 場 者 数 | 61人 | | |
| 入 場 率 | 61.0% | | |
| チケット発売日 | 一般 | 12月12日(土) | フレンズ会員 12月5日(土) |
| チケットの 種類及び価格 | [前売・当日] 1公演券:フレンズ1,800円(前売のみ)、一般2,000円、学生1,000円 2公演券(前売のみ):フレンズ・一般3,600円、学生1,800円 3公演券(前売のみ):フレンズ・一般4,800円、学生2,400円 全公演通し券(前売のみ):フレンズ4,000円、一般5,000円、学生2,500円 | | |
| 収入見込額(A) | | | 150,400 円 |
| 支 出 (B) | 【委託料】 | 出演委託費 | 50,000 円 |
| | 【諸経費】 | チラシ印刷費 | 14,355 円 |
| | | ピアノ調律代 | 22,000 円 |
| | | 計 | 136,355 円 |
| 設定回収率(C) | 支出(B)に対する収入見込額(A)の割合 | | 110.3 % |
| 収 入 (D) | 入場料収入 | | 99,900 円 |
| | 計 | | 99,900 円 |
| 実 質 回 収 率 | 支出(B)に対する収入(D)の割合 | | 73.3 % |
| <p>来場者調査 (アンケート回収率 67%)</p> <p>1. 評価 <u>大変良い</u> 76% <u>良い</u> 12% <u>無回答</u> 12%</p> <p>2. 住まい <u>長久手市内</u> 27% <u>名古屋市</u> 39% <u>愛知県内</u> 29% <u>県外</u> 2% <u>無回答</u> 2%</p> <p>3. 情報 <u>DM</u> 22% <u>文化の家HP・SNS</u> 5% <u>チラシ</u> 15% <u>出演者HP・SNS</u> 49% <u>情報誌</u> 2% <u>口コミ</u> 2% <u>その他</u> 5%</p> | | | |
| <p>鑑賞者評価</p> <p>ジャズっぽいフルートは初体験で面白かった。(市外、80代男性)</p> <p>フルートは優雅なイメージしかなかったが、初めてカッコイイと思った。(市外、30代女性)</p> <p>プログラムやトークから、出演者の熱い想いがとてもよく伝わってきてよかった。(市外、50代男性)</p> | | | |
| <p>担当者コメント</p> <p>創造スタッフがそれぞれの専門性を存分に発揮し、集大成として発表する場として3年に1度開催している創造博。フルートの細川杏子は、「フルートの新しい魅力。あなたの知らない世界へ」をテーマに、これぞフルートという王道の曲から現代曲まで幅広いプログラムで構成し、色々な顔を持つフルートの魅力を存分に伝えた。1部と2部とで衣装もがらっと変え、MCでの丁寧な曲解説も分かりやすく評判がよかった。アンケートからも「新しいフルートの魅力を知ることができた」「フルートは優雅なイメージしかなかったが、初めてカッコイイと思った」といった声が多く、狙いどおりのコンサートとなった。ただ、コロナ禍ということもあって集客が少なかったため、新聞取材などを活用して宣伝できるとよかった。また、アートスクール講座にもフルート講座があるため、そのあたりの生徒さんにも周知ができるとよかった。</p> | | | |
| 備考 | | | |

長久手市文化の家自主事業報告書

| | | | |
|---|---|--------|-----------|
| 公 演 名 | 創造博「弓立翔哉打楽器リサイタル」 | | |
| 日 時 / 場 所 | 令和3年2月7日(日) 午後3時開演 風のホール | | |
| 事 業 の 種 類 | 自主創造活動事業 | | |
| 内 容 | 出演: 弓立翔哉(パーカッション/創造スタッフ)、田畑孝高(ピアノ)、 上村笑穂(パーカッション)、勝諒平(打楽器)、鈴木豊大(パーカッション)、 内田一晟(パーカッション)、愛場乃愛(マリンバ) | | |
| 席 設 定 | 100席 | | |
| 入 場 者 数 | 98人 | | |
| 入 場 率 | 98.0% | | |
| チケット発売日 | 一般 12月12日(土) フレンズ会員 12月5日(土) | | |
| チケットの 種類及び価格 | [前売・当日] 1公演券:フレンズ1,800円(前売のみ)、一般2,000円、学生1,000円 2公演券(前売のみ):フレンズ・一般3,600円、学生1,800円 3公演券(前売のみ):フレンズ・一般4,800円、学生2,400円 全公演通し券(前売のみ):フレンズ4,000円、一般5,000円、学生2,500円 | | |
| 収入見込額(A) | | | 150,400 円 |
| 支 出 (B) | 【委託料】 | 出演委託費 | 100,000 円 |
| | 【諸経費】 | チラシ印刷費 | 14,355 円 |
| | | ピアノ調律代 | 22,000 円 |
| | | 計 | 136,355 円 |
| 設定回収率(C) | 支出(B)に対する収入見込額(A)の割合 | | 110.3 % |
| 収 入 (D) | 入場料収入 | | 150,000 円 |
| | 計 | | 150,000 円 |
| 実 質 回 収 率 | 支出(B)に対する収入(D)の割合 | | 110.0 % |
| 来場者調査 (アンケート回収率57%) | | | |
| 1. 評価 大変良い89% 良い5% 無回答5% | | | |
| 2. 住まい 長久手市内4% 名古屋市43% 愛知県内48% 県外5% | | | |
| 3. 情報 DM5% 文化の家HP・SNS2% チラシ2% 出演者HP・SNS77% 口コミ4% その他9% 無回答2% | | | |
| 鑑賞者評価 | | | |
| 初めての打楽器リサイタルだったがとても楽しめた。打楽器を体験してみたい。(市外、30代女性) | | | |
| 様々な切り口から飽きさせないプログラムで多種多様な演奏が聴けた。(市内、30代男性) | | | |
| コロナ禍だったが、演奏者の熱量が伝わってきて笑顔になれた。(市外、10代女性) | | | |
| 担当者コメント | | | |
| 創造スタッフがそれぞれの専門性を存分に発揮し、集大成として発表する場として3年に1度開催している創造博。打楽器の弓立翔哉は、「遺伝子を刺激する、音の波を体感せよ」をテーマに、映像や音源など新しい手法も取り入れながら幅広い打楽器の魅力を存分に伝えた。前半はスネアドラムと映像の作品やマラカス1本の曲など緻密で繊細な技が際立つプログラム構成で、後半は共演者とともに打楽器アンサンブルのエネルギッシュなプログラム。集客に関しても完売御礼となり、アンケートからも「打楽器だけのコンサートは初めてだったが楽しかった」といった声が多く、打楽器の魅力を存分に堪能できるリサイタルとなった。 | | | |
| 備考 | | | |

長久手市文化の家自主事業報告書

| | | | |
|---|---|--|------------------------------------|
| 公 演 名 | 創造博「モノ、ガタリ」 | | |
| 日 時 / 場 所 | 令和3年2月10日(水) ①午後6時30分、11日(木) ②午後2時、 ③5時30分開演 風のホール | | |
| 事 業 の 種 類 | 自主創造活動事業 | | |
| 内 容 | 【ダンス】 振付・演出:豊永洵子(創造スタッフ) 出演:杉山絵理、林友里菜、松林由華、井戸田莉菜 【演劇】 脚本・演出:刈馬カオス 出演:大脇ぱんだ(創造スタッフ)、あさぎりまとい、仲田瑠美(廃墟文藝部)、 まーぼ春雨(劇団芝居屋かいとうらんま/劇団バッカスの水族館)、 鶴田のみこ(劇団アルデンテ) | | |
| 席 設 定 | 各回80席 | | |
| 入 場 者 数 | ①48人 ②76人 ③26人 | | |
| 入 場 率 | ①60.0% ②95.0% ③32.5% | | |
| チケット発売日 | 一般 12月5日(土) フレゼンズ会員 12月12日(土) | | |
| チケットの 種類及び価格 | [前売・当日] 1公演券:フレゼンズ1,800円(前売のみ)、一般2,000円、学生1,000円 2公演券(前売のみ):フレゼンズ・一般3,600円、学生1,800円 3公演券(前売のみ):フレゼンズ・一般4,800円、学生2,400円 全公演通し券(前売のみ):フレゼンズ4,000円、一般5,000円、学生2,500円 | | |
| 収入見込額(A) | | | 440,000 円 |
| 支 出 (B) | 【委託料】 出演委託費 【諸経費】 チラシ印刷費 計 | | 600,000 円 16,991 円 616,991 円 |
| 設定回収率(C) | 支出(B)に対する収入見込額(A)の割合 | | 71.3 % |
| 収 入 (D) | 入場料収入 計 | | 260,400 円 260,400 円 |
| 実 質 回 収 率 | 支出(B)に対する収入(D)の割合 | | 42.2 % |
| 来場者調査 (アンケート回収率76%) 1. 評価 <u>大変良い54%</u> 良い25% 普通4% 無回答17% 2. 住まい <u>長久手市内3%</u> 名古屋市47% 愛知県内39% 県外11% 無回答2% 3. 情報 DM6% 文化の家HP・SNS7% チラシ6% 出演者HP・SNS6% 情報誌1% 新聞1% 口コミ3% その他5% 無回答3% | | | |
| 鑑賞者評価 演劇とダンス、それぞれの表現方法の違いや特徴がとても興味深かった。(市外、20代女性) 初のコンテンポラリーダンスに衝撃を受けたが、説明なしでも面白く観られると気づけ良かった。(県外、10代男性) ペットボトルがこんなにも色んなものに姿を変えるのかと、とても新鮮で感動した。(市外、10代女性) | | | |
| 担当者コメント 創造スタッフがそれぞれの専門性を存分に発揮し、集大成として発表する場として3年に1度開催している創造博。今年度で卒業となる豊永洵子がいづかやりたいと温めていた刈馬カオスの戯曲「モノ、ガタリ」の舞踊化に挑戦した。同じ戯曲をダンスと演劇の2本立てにすることでお互いの客層を取り込むのが狙い。ダンスと演劇の表現の違いを楽しめる公演となった。舞台美術はどちらも無加工のペットボトルのみだったが、照明でとても美しく映し出され、シンプルながらとても効果的で好評だった。演劇ファンがおまけのつもりでダンスを観たらとても面白かったという声が多く、豊永さんの卒業公演にふさわしい狙いどおりの公演となった。 | | | |
| 備考 | | | |

長久手市文化の家自主事業報告書

| | | | |
|--|--|-----------|-----------|
| 公 演 名 | JAZZ 長久手～やっぱりジャズはイイ! | | |
| 日 時 / 場 所 | 令和3年2月12日(金) 午後6時開演 風のホール | | |
| 事 業 の 種 類 | 鑑賞体験事業 | | |
| 内 容 | 出演: 加納奈実 (サクソ)、駒野逸美 (トロンボーン)、永武幹子 (ピアノ)、 Marty Holoubek マーティ・ホロベック (ベース)、吉良創太 (ドラム) | | |
| 席 設 定 | 100席 | | |
| 入 場 者 数 | 70人 | | |
| 入 場 率 | 70.0% | | |
| チケット発売日 | 一般 12月12日(土) | フレンズ会員 | 12月5日(土) |
| チケットの 種類及び価格 | [前売・当日] フレンズ会員 2,500円、一般 3,000円、学生 1,500円 全席指定 ※未就学児入場不可 | | |
| 収入見込額(A) | | 685,000 | 円 |
| 支 出 (B) | 【委託費】 | 出演委託費 | 600,000 円 |
| | 【諸経費】 | チラシ印刷代 | 13,068 円 |
| | | ピアノ調律代 | 23,100 円 |
| | | チケットぴあ手数料 | 5,542 円 |
| | | チケット印刷費 | 88 円 |
| | | 著作権使用料 | 未精算 円 |
| 計 | | — | 円 |
| 設定回収率(C) | 支出(B)に対する収入見込額(A)の割合 | | — % |
| 収 入 (D) | 入場料収入計 | 219,000 | 円 |
| 実 質 回 収 率 | 支出(B)に対する収入(D)の割合 | | — % |
| <p>来場者調査 (アンケート回収率 46%)</p> <p>1. 評価 <u>大変良かった</u> 60% 良かった 29% 普通 0% あまり良くない 0% 良くない 0% 無回答 11%</p> <p>2. 住まい 長久手市内 29% 名古屋市 29% <u>愛知県内</u> 31% 県外 11%</p> <p>3. 情報 チラシ 20% 文化の家HP・SNS 20% 出演者HP・SNS 13% <u>DM</u> 27% 口コミ 13%</p> <p style="padding-left: 20px;">その他 2%</p> | | | |
| <p>鑑賞者評価</p> <p>いいメンバーを呼んでくれてありがとう。スペシャルなコンサートだった。(60代男性)</p> <p>久しぶりの生JAZZ良かった。素晴らしい!! (70代男性)</p> <p>とても良いメンバーで、楽しいライブだった! 開催してくれて、ありがとう。(20代女性)</p> | | | |
| <p>担当者コメント</p> <p>これまでJAZZ長久手では、ベテランのミュージシャンの出演が多かった中で、今回は、若手の実力ある奏者による長久手オリジナルメンバーでの公演となった。サクソの加納奈実を中心に、集まったエネルギッシュな5人によるライブは大変好評であった。コロナ渦による開演時間の変更があり、さらに時間を短縮した公演となったが、それでも多くのお客様に楽しんでいただくことができた。また、名古屋出身の加納奈実が出演すると聞いて足を運んだという声もあった。毎年開催しているジャズ公演は本事業のみであり、楽しみにしているお客様も多いため、今後も継続していきたい事業である。</p> | | | |
| 備考 | | | |

長久手市文化の家自主事業報告書

| | | | |
|--|--|--------|-----------|
| 公 演 名 | 平日マチネ事業 午後の佇み「歌曲(リート)が紡ぐ春への祈り」 | | |
| 日 時 / 場 所 | 令和3年2月25日(木) 午後2時開演 森のホール | | |
| 事 業 の 種 類 | 鑑賞・体験事業 | | |
| 内 容 | 出演:本田美香(ソプラノ)、丸尾祐嗣(Pf.) 曲目: 夜明け鳥、この道(山田耕筰) 〈四季〉より「雪」、荒城の月、憾(うらみ)(ピアノ独奏)(瀧廉太郎) 歌曲集《冬の旅》より「菩提樹」、春への想い(ピアノ独奏)、 糸を紡ぐグレートヒェン、魔王(F.シューベルト) 祈り、ミニヨン(H.ヴォルフ) アンコール: 歌曲集《冬の旅》より「宿屋」(F.シューベルト) | | |
| 席 設 定 | 120席 | | |
| 入 場 者 数 | 174名 | | |
| 入 場 率 | 145% | | |
| チケット発売日 | 一般 1月16日(土) | フレンズ会員 | 1月9日(土) |
| チケットの 種類及び価格 | [前売・当日] 1,000円 | | |
| 収入見込額(A) | | | 120,000 円 |
| 支 出 (B) | 【委託料】 | | 80,000 円 |
| | 【諸経費】 | ピアノ調律代 | 23,100 円 |
| | | チラシ印刷代 | 11,770 円 |
| | 計 | | 114,870 円 |
| 設定回収率(C) | 支出(B)に対する収入見込額(A)の割合 | | 104.5 % |
| 収 入 (D) | 入場料収入 | | 177,000 円 |
| | 計 | | 177,000 円 |
| 実 質 回 収 率 | 支出(B)に対する収入(D)の割合 | | 154.1 % |
| 来場者調査 (アンケート回収率 72%) | | | |
| 1. 評価 大変良い 53% 良い 22% 普通 1% 悪い 0% 無回答 24% | | | |
| 2. 住まい 長久手 25% 名古屋市 35% 愛知県内 34% 県外 1% 無回答 5% | | | |
| 3. 情報 DM 15% 文化の家HP・SNS 2% チラシ 10% 新聞 44% 出演者 9% 口コミ 6% その他 7% 無回答 5% | | | |
| 鑑賞者評価 | | | |
| こころの旅ができた。コロナ禍でこの一年コンサートへ行ってなかったので、心の旅ができました(市外、70代女性) | | | |
| 本田さんの曲の説明や字幕によってより一層興味深く聴けた。(市内、40代女性) | | | |
| 初めて歌曲独唱を聴き、大変感動した。ピアノ伴奏も素晴らしく良かった。(市外、60代男性) | | | |
| 担当者コメント | | | |
| 今回は集客が難しいと言われている歌曲(リート)をより身近に感じてもらうため企画した。教科書で馴染みのある作曲家を中心にプログラムを組み、日本語訳を字幕で出すことにより、ドイツ語の歌曲であっても、興味深く聴いていただけたようだ。新聞掲載効果も影響し、当初予定していた席設定以上の集客に恵まれた。客層は70代、80代が多く、90代の方も来館した。コロナ禍で出かける機会が減り、久しぶりの生の演奏に感動したという声も多く聞かれた。 | | | |
| 備考 | | | |

長久手市文化の家自主事業報告書

| | | | | |
|--|--|-------------|-----------|---|
| 公演名 | 二兎社公演 44「ザ・空気 ver3 そして彼は去った・・・」 | | | |
| 日時 / 場所 | 令和2年2月27日(水) 午後2時30分開演 森のホール | | | |
| 事業の種類 | 自主創造活動事業 | | | |
| 内容 | 作・演出: 永井愛 出演: 佐藤 B 作、和田正人、韓英恵、金子大地、神野三鈴 | | | |
| 席設定 | 364席 | | | |
| 入場者数 | 353人 | | | |
| 入場率 | 97% | | | |
| チケット発売日 | 一般 12月12日(土) フレンズ会員 12月5日(土) | | | |
| チケットの種類及び価格 | 1階席:一般5,000円、フレンズ会員4,500円(前売のみ) 2階席:一般・フレンズ会員3,000円 1・2階席:学生2,000円 | | | |
| 収入見込額(A) | | 1,872,000 | 円 | |
| 支出(B) | 【委託料】 | 出演委託費 | 4,010,820 | 円 |
| | 【諸経費】 | チラシ印刷費 | 25,575 | 円 |
| | | 新聞折り込み手数料 | 137,329 | 円 |
| | | 新聞折り込みチラシ印刷 | 154,033 | 円 |
| | | 計 | 4,327,757 | 円 |
| 設定回収率(C) | 支出(B)に対する収入見込額(A)の割合 | | 43.3 % | |
| 収入(D) | 入場料収入 | | 集計中 | 円 |
| | 瀬戸信用金庫地域振興協力基金 | | 707,000 | 円 |
| | 計 | | — | 円 |
| 実質回収率 | 支出(B)に対する収入(D)の割合 | | — % | |
| <p>来場者調査 (アンケート回収率 76%)</p> <p>1. 評価 大変良い 53% 良い 22% 普通 1% あまり良くない 0% 良くない 0% 無回答 24%</p> <p>2. 住まい 長久手市内 18% 名古屋市 37% 愛知県内 40% 県外 5% 無回答 1%</p> <p>3. 情報 DM 18% 文化の家 HP・SNS 9% チラシ 15% 出演者 HP・SNS 18% 情報誌 2% 新聞 16% 口コミ 5% その他 13% 無回答 3%</p> | | | | |
| <p>鑑賞者評価</p> <p>初めて舞台を観たが生の迫りに感動した。メディアについて考えさせられた。(市内、40代女性)</p> <p>舞台の設定、時事ネタ共に現在進行形で、台詞が胸に迫ってきた。(市外、60代男性)</p> <p>コロナで席がゆったりしていて、前の人がいなくて後ろでも観やすかった。(市外、30代男性)</p> | | | | |
| <p>担当者コメント</p> <p>メディアと政治の“空気”を描いた二兎社の大人気作品「ザ・空気」シリーズの完結編。今回は日本学術会議の任命拒否を題材に、アクの強い政治コメンテーターを佐藤 B 作、リベラルなテレビ局プロデューサーを神野三鈴が熱演し、そのほか和田正人、韓英恵、金子大地の若手実力波が脇を固めた。コロナの話題などタイムリーな社会問題が詰め込まれており、重いテーマでありながら各所に笑いがちりばめられていて、最後は観客1人1人に問いかけるという空気シリーズ完結編にふさわしい作品であった。アンケートからも「俳優目当てで見に来たが、内容が素晴らしく考えさせられた」「今のリアルが描かれていて胸に刺さった」といった声が多く、舞台を通して社会問題を考えるきっかけを提示しており、まさに今観るべき舞台であった。コロナ対策として家族や知り合い以外には1席空けの配置をしたため、入場者数は少なかったが安心して観ていただけた。</p> | | | | |
| 備考 | | | | |

長久手市文化の家自主事業報告書

| | | | |
|---|---|-------------|-------------------|
| 公 演 名 | 生誕 250 周年記念全 3 回シリーズベートーヴェンの核へようこそ！ Vol.3「未到の地平 弦楽四重奏曲第 14 番」 | | |
| 日 時 / 場 所 | 令和 3 年 3 月 11 日(木) 午後 7 時開演 森のホール | | |
| 事 業 の 種 類 | 鑑賞事業 | | |
| 内 容 | 出演：平光真彌(1st ヴァイオリン)、荒巻理恵(2nd ヴァイオリン)、 新谷歌(ヴィオラ)、河井裕二(チェロ) 曲目：弦楽四重奏曲第 5 番イ長調作品 18-5 第 1 楽章(ベートーヴェン) 弦楽四重奏曲第 14 番嬰ハ短調作品 131(ベートーヴェン) | | |
| 席 設 定 | 120 席 | | |
| 入 場 者 数 | 119 人 | | |
| 入 場 率 | 99.2% | | |
| チケット発売日 | 一般 | 1 月 16 日(土) | フレンズ会員 1 月 9 日(土) |
| チケッ トの 種 類 及 び 価 格 | [前売・当日] 1,000 円 全席指定 ※未就学児入場不可 | | |
| 収入見込額(A) | | | 120,000 円 |
| 支 出 (B) | 【委託料】 | 公演委託料 | 120,000 円 |
| | 【諸経費】 | チラシ印刷代 | 14,135 円 |
| | 計 | | 134,135 円 |
| 設定回収率(C) | 支出(B)に対する収入見込額(A)の割合 | | 89.5 % |
| 収 入 (D) | 入場料収入 | | 119,000 円 |
| | 計 | | 119,000 円 |
| 実 質 回 収 率 | 支出(B)に対する収入(D)の割合 | | 88.7 % |
| 来場者調査 (アンケート回収率 58%) | | | |
| 1. 評価 <u>大変良い</u> 63.8% <u>良い</u> 11.6% <u>普通</u> 2.9% <u>悪い</u> 0% <u>無回答</u> 21.7% | | | |
| 2. 住まい <u>長久手</u> 24.6% <u>名古屋市</u> 37.7% <u>愛知県内</u> 31.6% <u>愛知県外</u> 5.6% <u>無回答</u> 0% | | | |
| 3. 情報 <u>DM</u> 31.9% <u>チラシ</u> 8.7% <u>新聞</u> 4.2% <u>文化の家出演者 HP・SNS</u> 20.3% <u>その他</u> 10.1% | | | |
| 鑑賞者評価 | | | |
| この曲を晩年に書いたベートーヴェンも素晴らしいが、見事演奏された 4 人は、更に素晴らしい！(市外、70 代男性) いつもピアノソナタや協奏曲ばかりで、良い経験になった。チケットはもう少し高くても良いのでは。(市外、70 代女性) 緊張感のあるエネルギッシュな演奏で感動できた。今後もこのような企画を色々期待しています。(県外、50 代男性) | | | |
| 担当者コメント | | | |
| ベートーヴェン生誕 250 周年全 3 回シリーズ最後の公演。一般的に演奏される機会が少なく、馴染みのない コアな選曲をしたコンサートだったが、アンケートで感動したという声を多数いただき、クオリティの高い 演奏会となった。観客の傾向も、シリーズ自体に興味を持って聴きにきた人と、わざわざ今回の曲を聴きに 来た人と分かれたのが興味深く、ベートーヴェンへ関心を持つきっかけを提供できたように思う。今後も、 新しい客層を開拓できるような質の高い公演を企画していきたい。 | | | |
| 備考 | | | |

長久手市文化の家自主事業報告書

| | | |
|---|--|-----------|
| 公演名 | 東海ジャングル・2 The show must go on | |
| 日時 / 場所 | 令和3年3月14日(日) 風のホール 午前11時~/午後3時~(各回30分前開場) ※午後3時の回のみ有料配信 | |
| 事業の種類 | 鑑賞・体験事業 | |
| 内容 | <p>■蒼天の猫標識「zoom out」 作・演出:いば正人、出演:梅田優起(MP ベース)、浦上天主堂(劇団ギルド電撃蛭)</p> <p>■劇団ハイエナ「履歴書の特技欄って書くこと全然くないですか?2021」 作・演出:オノウチハルカ、出演:荻原翔平(劇団ハイエナ)、さくら季衣(名城大学劇団「獅子」)、森悟(老若男女未来学園)</p> <p>■喜劇のヒロイン「最眞貝」 作:新宮虎太郎(喜劇のヒロイン)、演出:新宮虎太郎、山崎陶熙、出演:二瓶翔輔、板倉拓夢</p> <p>■風土の端のスクレット「たしかに、絶対、あったはず」 作・演出:台越竜太郎、出演:空沢しんか(劇団ジャブジャブサーキット)、西尾武(妄烈キネマレコード)</p> | |
| 席設定 | 各回100人 | |
| 来場者数 | 【午前11時の回】42人 【午後3時の回】38人 | |
| 視聴者数 | 【オンライン視聴者数】88人 | |
| 入場率 | 【午前11時の回】42% 【午後3時の回】38% | |
| チケット発売日 | 一般 2月13日(土) フレンズ会員 2月6日(土) | |
| チケットの種類及び価格 | [当日] 1,000円、[配信] 1,500円 | |
| 収入見込額(A) | | 提携事業のため0円 |
| 支出(B) | | 提携事業のため0円 |
| 設定回収率(C) | 支出(B)に対する収入見込額(A)の割合 | — % |
| 収入(D) | | 提携事業のため0円 |
| 実質回収率 | 支出(B)に対する収入(D)の割合 | — % |
| 来場者調査(アンケート回収率—%) | | |
| <p>鑑賞者評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どの作品もおもしろかったです。なによりこの時期に演劇をそれも4本も観られるなんて思いませんでした。最高の企画ありがとうございます。(劇場鑑賞) ・4本で1000円ってほんとにすごいわ!!(劇場鑑賞) ・なんで配信の方が料金高いのか?頑張る姿勢はいい。(配信鑑賞) | | |
| <p>担当者コメント</p> <p>長久手市と日本劇作家協会東海支部による連携企画「演劇サポートプロジェクト」の一環として実施。コロナの影響で自主公演ができない若手劇団や若手劇作家をサポートするため、日本劇作家協会東海支部に所属している人を対象に提携での公演を実施した。東海ジャングル企画は、支部員の台越竜太郎が声をかけた名古屋の若手劇団の短編上演を企画。ソーシャルディスタンスをテーマに4つの劇団が集まった。午後3時の回は有料配信を行い、遠方の方や当日都合の悪い方にも観ていただけた。集客には苦戦したが、コロナ禍で自主公演ができない劇団にとって公演機会を提供するという目的は果たせた。反省点として、コロナ禍で紙媒体のアンケートができなかったため、電子アンケートなどを実施できるとよかった。</p> | | |
| 備考 | | |

長久手市文化の家自主事業報告書

| | | | |
|--|--|-----------|------------------|
| 公演名 | 長久手市劇団座☆NAGAKUTE 第32回公演「アトムへの伝言」 | | |
| 日時 / 場所 | 令和3年3月20日(土)午後2時開演、午後7時開演 令和3年3月21日(日)午後2時開演 風のホール | | |
| 事業の種類 | 育成事業 | | |
| 内容 | 作:横内謙介、演出:佃典彦、出演:座☆NAGAKUTE | | |
| 席設定 | 各回131席 | | |
| 入場者数 | 【20日午後2時】120人、【午後7時】113人、【21日午後2時】131人 | | |
| 入場率 | 【20日午後2時】91.6%、【午後7時】86.3%、【21日午後2時】100% | | |
| チケット発売日 | 一般 | 12月5日(土) | フレンズ会員 12月12日(土) |
| チケットの種類及び価格 | [前売] フレンズ1,000円、一般1,200円、高校生以下800円 [当日] フレンズ・一般1,500円、高校生以下1,000円 全席指定 ※未就学児入場不可 | | |
| 収入見込額(A) | | | 524,000 円 |
| 支出(B) | 【委託料】 | 舞台監督委託 | 160,000 円 |
| | | 舞台美術委託 | 500,000 円 |
| | | 照明委託 | 360,000 円 |
| | | 音響委託 | 240,000 円 |
| | | 衣装制作委託 | 680,000 円 |
| | 【諸経費】 | 年間指導料 | 300,000 円 |
| | | 公演演出料 | 250,000 円 |
| | | チケットぴあ手数料 | 3,742 円 |
| | | チケット印刷費 | 55 円 |
| | | 著作権使用料 | 77,326 円 |
| | 計 | | 2,571,123 円 |
| 設定回収率(C) | 支出(B)に対する収入見込額(A)の割合 | | 20.4 % |
| 収入(D) | 入場料収入 | | 420,800 円 |
| | 計 | | 420,800 |
| 実質回収率 | 支出(B)に対する収入(D)の割合 | | 16.4 % |
| 来場者調査 (アンケート回収率80%) | | | |
| 1. 評価 <u>よかった</u> 73% <u>まあよかった</u> 10% <u>あまりよくなかった</u> 2% <u>無回答</u> 15% | | | |
| 2. 住まい <u>長久手</u> 18% <u>県内</u> 60% <u>県外</u> 2% <u>無回答</u> 20% | | | |
| 3. 情報 <u>出演者</u> 70% <u>文化の家・座</u> DM14% SNS 6% <u>その他</u> 10% | | | |
| 鑑賞者評価 | | | |
| はじめはギャグ、ほのぼの系なのかなと思いきや、まさかのシリアスものでビックリした。(市外、10代女性) | | | |
| おもしろかった。特にハカセの動きが好きです。(市内、10代男性) | | | |
| 音響とキャストイングがよかった。まんざら勉強したのが伝わった!(市外、20代女性) | | | |
| バカな人間が人間以上のものを作ることはできないというせりふが良かった。(市外、60代男性) | | | |
| モニター評価 | | | |
| 前回に比べ、飛躍的な向上であった。大声、早口で台詞が聞きとれない部分があり残念。(モニター 男性) | | | |
| 担当者コメント | | | |
| コロナ禍の影響で昨年度開催予定だった公演を一年間延期し、開催。今回はコメディテイストではあるが、最終的にシリアスな内容で人の心を引きつける難しい内容に挑戦した。観客層は、10~20代が増加し、若い客層に劇団認知度が広まっていることが数値として表れている。今後、座☆NAGAKUTEにかかる経費削減を文化の家と劇団で検討していく。 | | | |
| 備考 | | | |

長久手市文化の家自主事業報告書

| | | | |
|--|--|-----------|-----------|
| 公 演 名 | 令和2年度長久手市文化の家 絵画コンクール(一般の部) | | |
| 日 時 / 場 所 | 令和3年1月20日(水)～24日(日) 午前10時から午後7時まで(最終日は午後5時まで) 展示室 | | |
| 事 業 の 種 類 | 鑑賞・体験事業 | | |
| 出 展 者 | 大賞1人(亀山敏子)、金賞2名(大口良介、濱口友紀奈) 銀賞2人(児玉正人、鈴木弥生)、佳作10人、入選11人 | | |
| 内 容 | 絵画コンクール一般の部 受賞入選者の絵画展示 審査員: 五島秀明(長久手美術作家の会) 井出創太郎(愛知県立芸術大学美術学部教授) 白河宗利(愛知県立芸術大学准教授) 市川佳子(文化の家アートスクール講師) | | |
| 入 場 者 数 | 311人 | | |
| チ ケ ッ ト の 種 類 及 び 価 格 | 入場無料 | | |
| 収入見込額(A) | 0 円 | | |
| 支 出 (B) | 【委託料】 | 展示物管理案内委託 | 41,633 円 |
| | 【諸経費】 | 審査員謝礼 | 80,000 円 |
| | | 賞金 | 360,000 円 |
| | | 印刷製本費 | 17,544 円 |
| | | 賞状代 | 1,078 円 |
| | 計 | | 500,255 円 |
| 設定回収率(C) | 支出(B)に対する収入見込額(A)の割合 | | 0 % |
| 収 入 (D) | 入場料収入計 | | 0 円 |
| 実 質 回 収 率 | 支出(B)に対する収入(D)の割合 | | 0 % |
| 来場者調査 (アンケート回収 23人) | | | |
| 1. 評価 とても良かった 30% <u>良かった</u> 60% 普通 0% あまり良くない 4% 良くない 4% | | | |
| 2. 住まい 名古屋市 34% <u>長久手市内</u> 34% 愛知県内 26% 無回答 4% | | | |
| 3. 情報 DM 8% 文化の家HP・SNS 4% 出演者HP・SNS 35% 新聞 13% <u>口コミ</u> 13% | | | |
| 鑑賞者評価 | | | |
| 個性的な作品が多くて楽しかった。(70代男性) | | | |
| 初めて施設を知ったがイベント等も開催されていて興味深い。展覧会はコロナ禍でも開催可能と思う。(50代女性) | | | |
| さまざまなスタイルの作品があり見ごたえがあった。(50代女性) | | | |
| 担当者コメント | | | |
| 今年も絵画コンクール一般の部ではテーマを設定せず、ジャンルに富んだ幅広い作品の応募があり、80作品の応募があった。コロナ禍による影響もあつてか例年より少し少ない応募数となった。審査会も感染症拡大防止のため公開で行っており、どこか懐かしさを感じる風景画や銅版画、抽象画など様々なジャンルから入賞・入選した。例年、市内だけでなく県内各地からの応募がある。今後、募集方法を工夫して新しい応募者を増やすことで、より一層、市内外におけるコンクールの認知度を高めたい。 | | | |
| 備考 | | | |
| テーマなし | | | |
| 応募者数 80人(うち入賞・入選 26人) | | | |

長久手市文化の家自主事業報告書

| | | | |
|---|--|-----------|-----------|
| 公演名 | 令和2年度 創造博美術展 創造スタッフ2人展「創造しい仕事」 | | |
| 日時 / 場所 | 令和3年1月31日(日)～2月14日(日) 午前10時から午後7時まで(最終日は午後5時まで) 展示室 | | |
| 事業の種類 | 鑑賞・体験事業 | | |
| 出展者 | 橋寛憲・小林大地 | | |
| 内容 | 文化の家美術系創造スタッフの2人が、文化の家で開催されるイベントのために制作した物と、個人の作品を展示した展覧会。今回は創造博の開催年であり、創造博シリーズとして開催。 | | |
| 入場者数 | 475人 | | |
| チケットの種類及び価格 | 入場無料 | | |
| 収入見込額(A) | 0 円 | | |
| 支出(B) | 【委託料】 | 展示物管理案内委託 | 111,568 円 |
| | 【諸経費】 | 印刷製本費 | 10,461 円 |
| | 計 | | 122,029 円 |
| 設定回収率(C) | 支出(B)に対する収入見込額(A)の割合 | | 0 % |
| 収入(D) | 入場料収入計 | | 0 円 |
| 実質回収率 | 支出(B)に対する収入(D)の割合 | | 0 % |
| 来場者調査 (アンケート回収 12人) | | | |
| 1. 評価 <u>とても良い</u> 75% 良い 25% 普通 0% あまり良くなかった 0% 良くなかった 0% | | | |
| 2. 住まい 名古屋市 17% <u>長久手市内</u> 50% 愛知県内 25% 県外 8% | | | |
| 3. 情報 <u>チラシ</u> 25% 出演者 HP・SNS 8% 新聞 17% その他 41% | | | |
| 鑑賞者評価 | | | |
| 子どもといっしょに見た。とてもかわいく楽しめた。(40代女性) | | | |
| 子どもに、自分の中に眠っている創造する力を気づかせ、創造することの楽しさを伝えていると思う。(70代男性) | | | |
| ワイヤーアートをやってみたい。(30代女性) | | | |
| 担当者コメント | | | |
| コロナ禍による影響をほとんど感じさせず、大変たくさんのお客様にご来場いただくことができた。感染症対策を行いながら、子どもも楽しめる展示があり、好評であった。展示を鑑賞したお客様から作品を購入したいという声もあり、この機会に創造スタッフのアーティストとしての魅力を多くの方に知っていただくことができた。文化の家の事業に美術系創造スタッフがどのように関わっているかが垣間見える内容の展示であり、創造スタッフの取り組みを知っていただくよい機会となった。 | | | |
| 備考 | | | |

シネマの楽しみ

| 期日 | 開演 | 上映作品名 | 会場 | 席設定 | 入場者 | 入場者 (各日合計) |
|------------------|-------|---------|-------|-----|-----|---------------|
| 11月12日 (木) | 10:00 | 第三の男 | 光のホール | 40 | 39 | 77 |
| | 14:00 | | | 40 | 38 | |
| 12月10日 (木) | 10:00 | 天城越え | 光のホール | 40 | 38 | 70 |
| | 14:00 | | | 40 | 32 | |
| 令和3年 1月14日(木) | 10:00 | ジェーン・エア | 光のホール | 40 | 32 | 64 |
| | 14:00 | | | 40 | 32 | |
| 2月11日(木) | 10:00 | 息子 | 光のホール | 40 | 36 | 73 |
| | 14:00 | | | 40 | 37 | |
| 3月11日(木) | 10:00 | エビータ | 光のホール | 40 | 39 | 74 |
| | 14:00 | | | 40 | 35 | |

合計 358
(人)

令和2年度ふくしであーと 実施一覧

出演：石川貴憲(フランチャイズアーティスト)

| No. | 日にち | 場所 | 対象 | 参加者数 | 共演 | 内容 |
|-----|--------|-------------------|----------|------|--------------|------------------------|
| 1 | 6月3日 | 元福井医院 駐車場 | 高齢者 | 30人 | 創造スタッフ | 3密を考慮して駐車場での青空演奏会 |
| 1 | 6月21日 | たいようの杜 だいたい村 | 高齢者 | 20名 | 菅原拓馬 | 3密を考慮して軒先での演奏、軒先から鑑賞 |
| 2 | 6月27日 | たいようの杜 ぼちぼち長屋 | 高齢者 | 20名 | 丸尾祐嗣 | 3密を考慮して軒先での演奏、軒先から鑑賞 |
| 3 | 7月3日 | たいようの杜 ケアハウスゴジカラ村 | 高齢者 | 15名 | 丸尾祐嗣 | 3密を考慮して演奏、バルコニーから鑑賞 |
| 4 | 7月29日 | 元福井医院 駐車場 | 高齢者(サロン) | 30名 | 創造スタッフ | 3密を考慮して駐車場での青空演奏会 |
| 5 | 9月6日 | 夢の家ビデオレター 文化の家 撮影 | 障がい者 | | 倉橋祐佳里 | コロナ渦による訪問不可によりビデオレター制作 |
| 6 | 9月19日 | 夢の家ビデオレター 文化の家 撮影 | 障がい者 | | 倉橋祐佳里 | コロナ渦による訪問不可によりビデオレター制作 |
| 7 | 9月26日 | たいようの杜 杜っと館・ハモリー館 | 高齢者 | 30名 | 菅原拓馬 | 3密を考慮して中庭からの演奏、館内からの鑑賞 |
| 8 | 9月30日 | 元福井医院 駐車場 | 高齢者(サロン) | 30名 | 創造スタッフ | 3密を考慮して駐車場での青空演奏会 |
| 9 | 10月22日 | たいようの杜 杜っと館・ハモリー館 | 高齢者 | 30名 | 丸尾祐嗣 | 3密を考慮して中庭からの演奏、館内からの鑑賞 |
| 10 | 10月22日 | たいようの杜 だいたい村・嬉楽屋 | 高齢者 | 30名 | 丸尾祐嗣 | 3密を考慮して軒先での演奏、軒先から鑑賞 |
| 11 | 10月25日 | たいようの杜 ケアハウスゴジカラ村 | 高齢者 | 20名 | 丸尾祐嗣 | 3密を考慮して演奏、バルコニーから鑑賞 |
| 12 | 10月25日 | たいようの杜 ぼちぼち長屋 | 高齢者 | 20名 | 丸尾祐嗣 | 3密を考慮して軒先での演奏、軒先から鑑賞 |
| 13 | 11月12日 | たいようの杜 杜っと館・ハモリー館 | 高齢者 | 30名 | 菅原拓馬 | 3密を考慮して中庭からの演奏、館内からの鑑賞 |
| 14 | 3月26日 | たいようの杜 杜っと館・ハモリー館 | 高齢者 | 30名 | 菅原拓馬 弓立翔哉 | 3密を考慮して中庭からの演奏、館内からの鑑賞 |

令和2年度長久手市文化の家オンラインアートスクール

| | 講座名 | 講師スタッフ | 定員 | 受講者数 | 受講率 | 受講者 (市内) | 受講者 (市外) |
|----|---------------------|--------|----|------|-----|-------------|-------------|
| 1 | 子どもクラシックバレエ (小1・2) | 中谷友香 | 22 | 4 | 18% | 3 | 1 |
| 2 | 子どもクラシックバレエ(小3～中学生) | | 22 | 4 | 18% | 2 | 2 |
| 3 | 大人クラシックバレエ | | 30 | 11 | 37% | 3 | 8 |
| 4 | 戯曲セミナー～心に届く生きた台詞～ | はせひろいち | 20 | 11 | 55% | 0 | 11 |
| 合計 | | | 94 | 30 | 32% | 8 | 22 |